

委員会だより

<6月3日(日) 11名出席>

【1】財務報告：01年5月度決算報告 ()内:01年度年間予算

	00°収入累計	00°支出累計	収支差額
一般会計	3,207,570 (6,073,380)	1,950,049 (5,297,000)	1,257,521 (776,380)
建設会計	1,184,478 (1,876,674)	315,000 (1,817,000)	896,478 (59,674)
愛の献金	520,534 (617,864)	162,610 (320,000)	357,924 (297,864)
信徒会計	244,657 (744,520)	30,000 (510,000)	214,657 (234,520)

▶特記事項:

- ◆一般会計: 特別献金 山崎神父様より40,000、信者の方より1,000頂く。側構蓋40,000、一枚あたり1,000なので消耗品費で発生させる。コピー機は3月でリース満了している。発生は保守料のみ。
- ◆建設会計: 特別献金 山崎神父様より300,000頂く。6月度に利息の支払が発生する予定。
- ◆愛の献金: エルサルバドル学校建設支援金20,000支出

【2】議事内容:

- ◎ 神父様の霊名のお祝い(6月29日): 霊的花束の願いを6月3日のミサでお願い済。
- ◎ 献金袋: 領収印に注意。(カトリック新聞(5/27)記事参照) 中和田の場合、会計の確認印のみで領収の文字はないので、問題はないはず。
- ◎ 5月20日に第5地区宣教委員会(小野寺、石井、内藤の3氏が出席) 初めての顔合わせで、宣教司牧協議会の報告があった(藤沢教会の信徒の方)。理念の議論、助祭には消極的(横浜教区の場合)。信仰の3本柱の話: 信徒の育成。各小教区の報告: 中和田からは聖体奉仕者、内藤さんが入ったこと、クリスマスキャロル...等を石井さんが報告。その他の話題として、ご主人が洗礼を受けていない人の集まりの話、藤沢はブロック活動が活発(そのかわり教会の婦人会がつぶれた)、等の話が出た。
- ◆「キリスト教講座リーダー養成コース」9月スタート
- ◎ キリスト教講座リーダー養成コース: 日時決定
 - 11/24 晴佐久 昌英(神父)
 - 12/1 シスター 景山(あき子)
 - 12/8 中田 武仁氏(国連 国際ボランティア名誉大使)
- ◎ バザー準備委員会: 福島さんより日程案説明
 - ◆ 委員: 壮年会×2, 婦人会×2, 委員会 6月例会で選出
 - ◆ 委員会マターは次回委員会で決定(バザー委員会から提案書提出) 7/14に第1回バザー委員会開催し運営を決める。(反省メモ(壮年会、婦人会)配布あり。)
- ◎ 第1回泉区クリスマス実行委員会が5/25に開かれた
 - ◆ 主唱者はいずみコール 永見 富久好氏(日本キリスト教団、藤沢教会会員、泉区在住)
 - ◆ 藤沢地区では前例あり。その泉区版を目指す由。
 - ◆ 神父様の了解を頂き、費用、分担等次回決定
- ◎ おもしろ理科教室
 - ◆ 中田コミュニティハウス(中田小の裏にある)に理科実験を出来る設備の要望を出した。(森脇さん、小

野寺さん) 5月26日の理科教室は盛況だった。次回は6月23日に開催。

- ◎ 聖体奉仕者の仕事
 - ◆ 竹内さんが第1号で、小谷さんにご聖体を届けた。
- ◎ 6月17日、24日にミニバザーを開催する。
- ◎ 山崎神父のNRCご旅行: 非常にお元気だったとの位田さん報告あり。

壮年会だより

<6月17日(日) 11名出席>

- ◎ 委員会報告(6月度)
 - ◆ 教会月決め会費等の領収印に注意(印紙税抵触の例)
- ◎ 議案
 - ◆ 7月の聖書朗読: 7/1 福島さん 7/22 宮崎さん
 - ◆ バザー委員選定(7/14第1回バザー委員会開催予定) 竹内さん 七浦さん
- ◎ 自由議題
 - ◆ 壮年会の旅行について: チーズ工房 丸森(宮城県伊具郡)訪問の提案⇒企画を作り検討することとした
 - ◆ 先唱者について: 萩原さん専任で負担が掛かっている、多くの方が出来るようにしたい。7月の壮年会集会で、研修を行う。
 - ◆ 女性の先唱者はどうか?...調べてみる必要あり

婦人会だより

<6月17日(日) 33名出席>

- ◎ 委員会報告(小山)
- ◎ 第5地区福音宣教委員会報告(内藤)
- ◎ 「区民クリスマス」についての現況報告(阿部)
- ◎ バザー関連
 - ◆ 今年度の婦人会からのバザー委員は、会長(岩崎)と副会長(小山)が当たることになりました。バザーに関するご希望、ご提案などありましたら委員までお願いします。
- ◎ 婦人会関連事項
 - 1) 山崎神父様ご霊名祝日のお祝いに図書券をさしあげます。
 - 2) 永島安子さま御母上様のご逝去されましたので、お花料をさしあげました。
 - 3) 福井圭さま、三男をご出産。お祝いをさしあげました。

本日の例会にとNRCのご旅行のお土産(お菓子)をいただきました。ごちそうさまでした。

【お願い】バザー用に半端の毛糸を利用したモチーフをつないだ「ひざ掛け」を作ります。10cm四方の細編みのものを集めます。ご自宅でも出来ますのでご協力いただけたらうれしいです。教会にも半端の毛糸がありますのでご利用ください。

次回例会は7月15日(日)、次回当番はD地区です。



広報 なかわだ

第21号

今月の予定

委員会	7月 8日
壮年会、婦人会	7月 15日
サロン	7月 8,22日
レジオ	7月 13,20,27日



2001年7月号

中和田カトリック教会
広報委員会発行
泉区中田北1丁目9-1
Tel. (045) 803-6141
平成13年7月8日



思い出せたこと ③

山崎 正俊



すべての貧しい家庭の子供に十分な量の牛乳がわたらないうちは、一滴の牛乳も金持ちにはやらないとか、その人は言ったそう。その人の死んだ後、その人の志をついだ人たちは、その考えを誰も思い出さなかったらしいことは、その残された夫人の嘆きの言葉にあらわされている。

けれども、マザー・テレサは、自分のお昼のお弁当を与えた幼児が、お母さんのところへ持ち帰ったら、その乳飲み子をかかえた母は、隣の貧しい母子の家に半分を持ってゆかせて、共に、マザー・テレサにお礼を言って喜んだのを見たそう。道端にその死を待っているだけのような人に温かい手をのぼすことから始めたことから、祈りを行ないによって表したのだそうです。苦しみを共にする。喜びを分かち合う。そして、祈りに徹する愛(思いやりの心)の人として生き続けられたのだそうです。

くりかえし教えられつづける。たびたび体験しなければ、何も身にしみておぼえないそうです。すぐに忘れてしまいやすいのだそうです。幼いときから言われ続けている、それについて反省することがなければ、改めることはなおむづかしい。特に自分にとって良いことと思ひこんでしまえば、これはどうにもならない。なぜ他のものを食べることによって生きるという習慣など、どうしたことであろう。

キリストさまも、お釈迦さまも、どのようにお考えになっていたのでしょうか。まことに不思議なことですが。このような疑問を持つことさえ、おかしいことでしょうか。この私の体など終いには、他のものの「エサ」「エジキ」「コヤシ」になるもの。魂(タマシイ)、心(ココロ)は、私を生かしているもの。生命(イノチ、イカシテイルモノ)、つまるところ「何者」なのだろう。

(2001.6.22)

ミサ当番表 (2001年7,8月)

月/日	主日	朗読、奉納	オルガン	月/日	主日	朗読、奉納	オルガン
7/1	年間第十三主日	壮年会	森田	8/5	年間第十八主日	壮年会	岩淵
7/8	年間第十四主日	青年会	保科	8/12	年間第十九主日	青年会	森田
7/15	年間第十五主日	婦人会D地区	岩淵	8/19	年間第二十主日	婦人会役員	保科
7/22	年間第十六主日	壮年会	森田	8/26	年間第二十一主日	壮年会	岩淵
7/29	年間第十七主日	婦人会D地区	保科				

当番の方は10分前には集合して下さい。ご都合の悪い方は典礼委員(萩原氏: TEL 802-6258)迄お申し出下さい。

第五地区委員会福音宣教委員会報告

石井 三雄

日時: 5月20日(日) 14:00~16:00.

場所: 大船教会 小ホール

- 議題: 1) 宣教司牧評議会報告 2) 各小教区の活動状況報告
 3) 要理講座の案内 4) 一粒会との合同活動について
 5) その他

上記に関して片瀬教会以外の6教会と4修道会の委員が出席。

この中で注目されたのは1)の中で「終身助祭制度の導入に関して」(*1)は横浜教区が時期尚早と表明している事と、財政的に本部会計でここ数年赤字会計となっていること。また3)の藤沢教会から出された「キリスト教講座」(*2)の主催を横浜第五地区宣教委員会にする提案。及び4)の青少年(第五地区)の活動に対してその活動費が補助される。などが挙げられます。

紙面の都合で報告内容を割愛しています。(*1): 司教教書として各教会に配布されています。

(*2): の案内書(案)及び、この委員会報告の詳細は宣教委員会にあります。

神父様と共に

— NRC全国大会参加記 —

中谷 田鶴

NRCの第46回全国大会が今年は四国・今治で開催されることになり、NRC会員の皆様のご好意で、今年も参加させていただくことになりました。

高齢者5人と若いもん2人、それに神父様を加えた一行8人は、5月25日早朝教会を出発しました。神父様のご健康が少し気がかりでしたが、神父様持ち前の忍耐強さとみんなの気配り、そして若いもん二人の献身的な労力奉仕で、三泊四日の旅は順調に進み、無事帰って来ることができました。

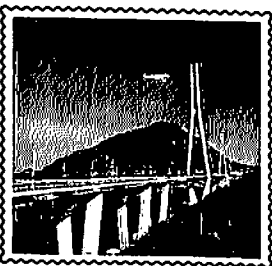
留守当番をしてくださった方々はじめ中和田教会の皆様のために、ミサの折々に祈って参りました。ありがとうございました。

さて、私たちは、広島尾道市から六つの島と七つの橋を渡る「しまなみ海道」を、日々の忙しさから離れ、すばらしい天然の美を速く近くに眺めながら、感動したり、うっとりしたりしながら今治に入りました。そして、そこからいろいろなすてきな出会いが始まりました。

その一つが途中休憩の折に出会った孔雀。そこはある方の仏教関係のコレクションを展示した資料館でしたが、その庭に白や紫の孔雀が十羽くらい放たれていて、そのうちの3、4羽が美しい羽を精一杯広げてよちよち歩いているのに出くわしたのです。今まで季節のせいあまり大きく羽を広げた姿を間近に見たことがありませんでしたのでびっくりしてしまい、時間が限られているのを知りながら、その美しさとけなげさに見とれてしまっていました。Oさんが「これは神父様に是非お見せしたい」と言って、そのすばやい行動力で、Iさんと一緒に神父様を連れていかれました。

もう一つは、松山教会での矢野さんという方との出会い。松山教会所属の矢野伊和夫さんは、「木の十字架抄」という歌集を出された方で、サイパン島に育ち、体が弱く今は失明に近い状況にあるのですが、かつて諏訪の神父様のご紹介で、その出版に尽力された方から山崎神父様に電話があり、神父様が購入に協力されたといういきさつがあり、今回「是非山崎神父様にお会いしたい」とおっしゃって、私たちが到着する一時間も前からお祈りをしながら待ってくださったのです。たまたま「アララギ」会員である矢野さんに師事されている方がNRC一行の中におられ、Iさんからこの話を聞かれて、「私も矢野さんには是非一度お会いしたいと思っていたのです」と大変喜ばれました。愛の行為がこんなふう発展するとは不思議なことです。

NRC大会への参加は、一人ひとりのつながりが神様の恵みを受けていることを実感し、感謝した旅でした。



三浦富士・砲台山・武山ハイキング

花坂 昌子



壮年会主催のハイキングで、前日の雨もあがり気候もすがすがしい三浦半島の山々を歩いてきました。

京急上大岡駅に集合した男性5人、女性3人の面々は、登山の装備よろしく澁刺としています。9時過ぎに乗車した私たちは、10時半頃には長沢駅に着いて駅前住宅街の坂道を歩いてきました。道端の桑の大木には小粒の黒い実がいっぱいについており、飛び上がってとって頬張ります。

暫くして三浦富士(標高183m)の入口となり、山田さんの「ストレッチ」を受けて登山開始。鳥居を潜り、階段を登ります。緑の大木の元には露草の白い花が咲き乱れ、うぐいすもさえざり始めました。警察犬訓練所の側を通る時は犬の鳴き声がうるさいくらい。途中の山を切り開いた空間は、かぼちゃ畑が見事な実をつけて静まりかえっていました。

山は次第に急な道となり、階段を左右に登る。頂上の平地で小休止していると、下方から賑やかな団体さんがやってきて、そこはいっぱいになりました。道をお先にゆずると、なんと100人近い面々でした。登山会とか言われる方々と、私は一緒に歩き出しました。歩行が危なげな私を見るに見かねて、杖を拾ってくださった方に感謝。

おかげで、ぬかるみに足をすべらす人も多々あるなかで、無事武山に到着できました。途中砲台山を通ったはずなのに分からずじまいでした。武山不動は標高200mとあり、辺りは竹林に囲まれており、参拝。頂上は中学生の団体や登山家の団体などで大賑わいでした。

昼食は山田さんの温かいコーヒーのサービスが何より。おにぎりを片手に、漬物、煮物、くだもの、お菓子などが次々と回ってきました。落ち着いて辺りを見まわすと、竹林や椿の木は虫食いだらけ。足元には毛虫、帽子からも毛虫や尺とり虫が垂れ下がり、驚いて大声を出してしまいました。気がついたら虫に囲まれていたのです。

記念写真を撮って、1時半に団体さんと30分遅れの出発。津久井駅方向へと下山しました。ぬかるみの急な山道はすべりやすく、必死の思いでくだります。ここでも杖がまたまた役に立ちました。意外に早くコンクリートの舗装された道に出て、杖にお礼を言って捨て、膝が少しふるえたのを知られずに済みホッとしました。

駅までの道路は平坦な道なのに、意外と足に負担がかかり、遅れがちになってしまいました。いつも先頭を歩く望月さんが一緒に歩いてくださり嬉しかったです。津久井駅から上大岡駅に戻り、解散しました。

新緑が匂う山々を森林浴をしながらハイキングできて、とても気持ちのよい一日でした。日頃の運動不足も少しは解消されたのでしょうか。
感謝のうちに。



お知らせ

転出

ディオージア 袴谷 清子様
(綾瀬市 武田セツ子様友人)
東京・目黒教会へ

結婚

6月24日(日) 聖母の園聖堂にて
パウロ 伊藤 久輝様
佐藤 優子様

洗礼

5月30日 マリア 山口 きみよ様(青柳 恵代様母上)
6月30日 パウロ 石崎 尚輝ちゃん(石崎 信様次男)

出産

ブチコンさん 長女(ブデュット マイちゃん)
福井 圭様 三男(智紀ちゃん)